Mayumi Teduka

自然との共生

つながりのかたち展

Collaboration with Nature

2025年11月1日(土)
－11月9日(日)

華道／植物造形作家
手塚 まゆみ

会場：おおず赤煉瓦館
（大洲市指定有形文化財）
時間：10時00分～17時00分

主催：自然との共生
【つながりのかたち】展実行委員会
後援：大洲市・大洲市教育委員会・愛媛新聞社
協賛：一般社団法人キタ・マネジメント

自然との共生

Collaboration with Nature

Mayumi Teduka

［略歴］

1946年	愛媛県大洲市生まれ　現在 栃木県宇都宮市在住
1978年	草月流入門
1993年	第75回草月展　新人賞受賞
1994年～2011年	美術家リーガー・パング氏に師事（造形）
1996年	いけ花「であい展」初個展　USK本社ビル1階ホール
2002年	「花のすみか 器のありかた」二人展
	旧篠原家住宅（国指定重要文化財）
2006年	第12回家庭画報「ものづくり大賞展」優秀賞・三越賞受賞
2006年～2016年	赤坂游ギャラリー生け花コーディネート
	三菱地所冊子「生活散歩」生け花コーディネート
2010年	第11回KAJIMA彫刻コンクール 金賞受賞
2014年	東京品川天王洲セントラルタワーアートホール1F個展
	「栃木竹工芸の精華」挿花　栃木県立美術館
2015年	GALLERY NOIE益子「つながりのかたち」二人展
2017年	第3回金沢・世界工芸トリエンナーレ入選 金沢21世紀美術館受賞作品展
2018年	第15回特別記念KAJIMA彫刻コンクール入選
2019年	第4回金沢・世界工芸トリエンナーレ／モニカ・ビンチク審査員特別賞受賞
	（ニューヨーク・メトロポリタン美術館アジア美術部日本工芸）

個展・グループ展：大丸東京店／日本橋高島屋／西武アートフォーラム他

現在　植物造形を制作発信

つながりのかたち展

美しい自然と澄んだ空気
時の流れを感じながら
ふと頭をよぎるのは
田んぼ一面に広がるれんげ草
大の字になり空を仰ぎ
雲のかたちを追いかけていた
幼き頃の思い出——
野原は日暮れさえも忘れさせた
格好の遊び場だった
心豊かに過ごした懐かしい日々は
作品のかたちへと繋がっている

作家：植物造形　手塚まゆみ
場所：おおず赤煉瓦館（大洲市指定有形文化財）
〒795-0012 愛媛県大洲市大洲60　tel: 0893-24-1281
会期：2025.11.1(土)～11.9(日)
時間：10時00分～17時00分
作家在廊日：全日
後援：大洲市、大洲市教育委員会、愛媛新聞社
協賛：一般社団法人キタ・マネジメント

入場無料

交通のご案内

公共交通機関をご利用の場合：JR伊予大洲駅から徒歩で約20分
市内循環バス（ぐるりんおおず）・まちの駅あさもや前下車後徒歩で約3分
自家用車でお越しの場合：大洲南ICから車で約4分
駐車場無料（駐車台数40台、大洲まちの駅あさもやをご利用ください）

Graphic Design_泉 功太（SEKI Co.,ltd.）

ふる里大洲の山あいに自生している
ヤマシダに着目したのは20数年前、
限界集落に近い里山で
山の手入れをしながらヤマシダを守っています。
作品は葉脈茎の部分を用い、
細い先端は絹糸のように美しい。
しなやかで強靭。
あふれる可能性に魅力を感じながら
創作活動を続けています。

手塚 まゆみ